

**令和6(2024)年度
日本体育大学大学院 教育学研究科 博士前期課程
公募制推薦入試 学生募集要項**

目 次

I. 教育学研究科が定める3つの方針	2
II. 教育学研究科博士前期課程の概要	3
III. 受験要領	
1. 専攻及び募集人員	4
2. 出願資格	4
3. 出願要件	4
4. 入試日程等（出願までのスケジュール）	5
5. 入試要領（～事前面接申し込みから合格発表に至る手順について～）	6
6. 入学検定料	7
7. 出願書類	7
8. 選抜要領	8
9. 障がいのある入学志願者の事前相談について	8
10. 合格発表	8
合否照会システムの利用方法・注意点	8
照会方法	9
11. 入学手続	9
12. 入学辞退について	9
13. 学 費	10
IV. 2024年度 研究指導教員及び研究指導領域	11
2024年度 教育学研究科 博士前期課程 研究指導教員連絡先	12
《出願写真に関する注意事項》	巻末
《各種様式、所定用紙等》	（別添）
・事前面接申込書（所定用紙 事前1）	
・事前面接調書（所定用紙 事前2）	
・推薦書（様式）	
・履歴事項等記載書（所定用紙1）	
・志望理由書（所定用紙2）	
・志願者情報登録カード（所定用紙3）	
・入学試験に係る事前相談について	
・志願票・受験票（A4用紙から切り取り）	
・振込依頼書（A4用紙から切り取り）	
・宛名シート（出願時に使用）	

I. 教育学研究科が定める3つの方針

【博士前期課程】

◎ 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

博士前期課程では、小学校教諭専修免許状の取得を目指して、各教科に「授業実践」を積極的に展開していく。また、この実践を通じて見いだされた新たな課題を解決し、絶えず授業の改善に努めようとする自立実践研究力を育成する。

教育現場、とりわけ小学校における教科（国語、社会、算数、理科、体育）の学習指導について、その専門性を備え、あわせて実践的な研究に意欲をもって臨める人材を受入れる。また、本研究科（博士前期課程）において、実践的指導力を更に高め、社会の急速な進展の中、教員としての探究力を有し、知識や技能の刷新のために常に「学び続ける教師」や理論的裏付けに基づく「実践的な教育力」を備えた資質の高い指導者を目指す者を求める。

◎ 教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

教科の共通性や固有性をもとに、自己の実践を絶えず改善していく研究方法やその「すべ」を獲得できるようにするため、教育活動の具体的な場である各教科の授業実践を行い、その実践から課題を見だし、その課題を解決していくという、絶えることなく授業改善を行う能力の育成ため、以下のようなカリキュラムを編成した。各教科共通の基底となる教科基盤科目、教科の共通性をもとにした必須教科共通科目、教科の固有性をもとにした教科選択科目の3種に大別し、編成した。

1. 教科基盤科目では、教科の成立基盤や教科区分、教科の本質、人間性の育成などから、各教科の本質にもとづく、学習指導の構成について理論と実践の両側面で深く学ぶ。
2. 教科の共通性をもとにした必須教科共通科目では、各教科において学習指導レベルで目標や学習指導、評価に関する優れた実践について深く学ぶ。
3. 教科の固有性をもとにした教科選択科目では、自分が選択する教科において学習指導レベルで目標や学習指導、評価に関する構成方法について深く学ぶ。

◎ 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

所定の単位を修め、次に述べる能力を備えた学生に修了を認定して学位を授与する。

これからの教師は、学び続ける教師と学校現場のニーズに応え得る実践性を備えた教員養成が必要となる。

このため、小学校専修免許状とともに、授業実践を行い、その実践から課題を見だし、その課題を解決し、絶えず授業改善を行うという自立実践研究力を有することを目的とした。具体的には、以下の3点に整理できる能力を有することを修了要件とする。

1. 各教科の授業実践を通して自己の実践を絶えず改善していく研究方法を獲得することによって学び続ける能力を有していること。
2. 各教科の授業実践を通して自己の実践を絶えず改善していく「すべ」を獲得することによって絶えず授業改善を行う能力を有していること。
3. 各学校や JICA など活躍できる能力を有していること。

Ⅱ. 教育学研究科博士前期課程の概要

日本体育大学大学院教育学研究科博士課程は前期課程（修士課程）2年と後期課程（博士課程）3年に区分され、実践教科教育学の1専攻をもって構成されています。

1. 目的

博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を養うことを目的としています。

2. 専攻の構成

次の5種で構成されています。

- (1) 国語科教育
- (2) 社会科教育
- (3) 算数科教育
- (4) 理科教育
- (5) 体育科教育

3. 課程修了の要件・学位

本研究科に2年以上在学し、合計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査及び最終試験に合格した者には「修士（教育学）」の学位が授与されます。

4. 取得可能な免許状

小学校教諭一種免許状を有している者が、必要単位を修得し博士前期課程を修了した場合は、「小学校教諭専修免許状」が取得可能です。

Ⅲ. 受験要領

1. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
実践教科教育学	若干名 【国語科教育・社会科教育・算数科教育・理科教育・体育科教育】

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和 6(2024)年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は令和 6(2024)年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和 6(2024)年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和 6(2024)年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和 6(2024)年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和 6(2024)年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

3. 出願要件

「2. 出願資格」(1) から (7) のいずれかに該当し、次の (1) から (3) 全ての条件に満たしている者。

- (1) 本研究科における教育研究を希望する者
- (2) 事前面接を済ませ、研究指導を希望する教員から推薦を得られた者
- (3) 合格した場合、本研究科へ確実に入学の意思がある者

4. 入試日程等（出願までのスケジュール）

事 前 面 接 申 請 受 付 開 始	2023 年 8 月 21 日(月)
事 前 面 接 開 始	2023 年 8 月 29 日(火)
出 願 開 始	
事 前 面 接 申 請 受 付 締 切 日	2023 年 9 月 7 日(木) (1) 郵送の場合：大学必着 (2) 窓口提出：12:00 締切
事 前 面 接 終 了 日	2023 年 9 月 14 日(木)
出 願 締 切 日	2023 年 9 月 19 日(火) (1) 郵送の場合：大学必着 (2) 窓口提出：12:00 締切
合 格 発 表 日	2023 年 9 月 29 日(金)
入 学 手 続 締 切 日	2023 年 10 月 13 日(金)

5. 入試要領（～事前面接申し込みから合格発表に至る手順について～）

<p>STEP-1 事前面接申し込み ※希望する研究指導教員の承諾を得てから事前面接の申請をおこなう</p>	<p>(1) 事前面接申し込みについて 別添《各種様式・所定用紙等》の中から以下の書類を準備し、大学院教学センターへ申し込んでください。 ①事前面接申込書… 所定用紙 事前 1 ②事前面接調書…… 所定用紙 事前 2 ③学業成績証明書 ※本人開封無効 ④卒業(見込み)証明書 ⑤推薦書…様式(公募制推薦入試) ※氏名・生年月日を記入して提出</p> <p>(2) 申し込み先 日本体育大学大学院教学センター (平日 8:30~17:00) 〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1 TEL03-5706-0915</p> <p>(3) 申し込み書類の提出期間 (窓口申し込み可) 2023年8月21日(月)～9月7日(木) ①郵送の場合：期間内大学必着 ②窓口提出：最終日は12:00 締切り ※締切り期日に注意してください。</p>
<p>STEP-2 事前面接</p>	<p>大学院教学センターから事前面接の日時について連絡いたします。 併せて、メールにて「事前面接決定通知書」を送りますので、具体的な内容について確認しておいてください。 指定された日時・方法にて面接を実施します。</p>
<p>STEP-3 出願書類提出</p>	<p>事前面接の結果「推薦書」を得られた方は、期間内に<u>出願書類</u>を郵送してください。</p> <p>(1) 出願書類の提出 「7. 出願書類」を確認して、別添《各種様式・所定用紙等》の中から必要書類を印刷して作成してください。 宛名シートを印刷して必要事項を記入のうえ、角2封筒に貼付し提出書類を封入して「速達・特定記録」扱いで郵送してください。</p> <p>(2) 出願書類の提出期間・提出先 提出期間：2023年8月29日(火)～9月19日(火) 提出先：日本体育大学 大学院教学センター 〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1 ①郵送の場合：期間内大学必着 特定記録郵便等受領証」を保管しておいてください。 ②窓口提出の場合：最終日は12:00 締切り</p>
<p>STEP-4 合格発表後の手続き</p>	<p>【合格発表日：2023年9月29日(金)】 合格した方には数日後に「合格通知書」及び「学費納付書」等の書類を郵送します。 期日迄に必ず入金を済ませてください。</p>

6. 入学検定料 35,000 円

納入期間：8月29日（火）から出願する入試の出願締切日

- (1) 別添《各種様式・所定用紙等》にある振込用紙（外枠）を切り取り、必要事項を記入し、金融機関窓口で振込手続きをしてください。
- (2) インターネットバンキングや ATM でも納入可能とします。この場合、振込手数料はご本人負担でお願いいたします。
※振込の控えは必ず保管しておいてください。
- (3) 注意事項
 - ①不備のある出願書類や出願締切日後に到着した出願書類は一切受け付けません。
 - ②一度提出した出願書類及び振込まれた入学検定料は一切返還しません。
 - ③提出書類の内容に虚偽があった場合は、出願や合格を取り消すことがあります。
 - ④身体機能に障がいがあり、受験及び修学上、特別な配慮を必要とする志願者は、事前に大学院教学センターまでお問い合わせください。

7. 出願書類

出願書類のうち所定用紙となっているものは、別添《各種様式・所定用紙等》から印刷して作成してください。

出願書類	連絡・注意事項
(1) 受験票・志願票（所定用紙）	① 志望する教科は、3頁「2. 専攻の構成」の5種より選択してください。 ② 氏名は戸籍上の氏名を記入してください。 ③ 写真の規定については、「出願写真に関する注意事項」を参照の上、規定に添った写真を提出してください。 ④ 受験票は出願締切日後に、受験番号を記載し返送します。 2023年9月26日（火）迄に届いていない場合には、必ず大学院教学センターに連絡をしてください。
(2) 履歴事項等記載書（所定用紙1）	「学歴」欄は高等学校卒業から記入してください。但し、外国の学校教育を受けたことがある者は小学校から記入してください。大学、研究所等で研究生等として研究歴がある場合は、その期間も記入してください。 「職歴」欄は勤務していた全ての職を年月順に記入してください。社会貢献活動の経験はこの欄に記入してください。
(3) 志望理由書（所定用紙2）	必ず希望する研究指導員と履修・研究等について事前の相談を済ませてください。
(4) 志願者情報登録カード（所定用紙3）	必要事項を確認して記入してください。
(5) 研究計画書	A4版の用紙（横書き）で、パソコン等により和文2,000字以内で作成し、片面印刷してください。 以下の内容が明記されていること。 ① 研究題目 ② 研究の背景及び目的 ③ 方法
※(6) 推薦書	※面接担当教員から直接大学院教学センターへ提出されるため、志願者から提出する必要はありません。

8. 選抜要領

試験形式	実施要領
事前面接	提出書類に基づき、対面式またはオンライン形式で実施する。
書類審査	出願書類に基づいて内容を審査する。

9. 障がいのある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する方で、障がいのために受験上の配慮を必要とする方は、出願の前に、必ず事前相談をしてください。

出願際には下記に記載した書類が必要となりますので、予めご了承ください。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期にご相談ください。

《事前相談の方法》

事前相談の申請は、「申請書類」の「入学試験に係る事前相談について」を作成の上、医師の診断書などの必要な書類を添付して提出してください。

※ 提供いただいた個人情報は、支援内容検討のために関係部署と共有します。

なお、必要な書類に不明な点がある場合は、提出前に大学院教学センターに確認してください。

申請書類

- (1) 「入学試験に係る事前相談について」【必須】(本学所定用紙)
- (2) 医師の診断書【必須】(コピー可・書式自由)
- (3) 身体障害者手帳(写)【必須】
- (4) その他必要と考えられる参考資料

10. 合格発表

2023年9月29日(金)10時

合格発表は合格者のみ通知します。学内掲示は行いません。本学の正式な合格発表は、合格発表日に合格証明書等の発送をもって行いますが、受験生の便宜を考慮し、「合否照会システム(インターネット)」による合否案内を行います。

なお、不合格通知書は送付いたしません。また、本学に直接連絡をしても合否に関わるお問い合わせは一切受けません。「合否照会システムの利用方法・注意点」、「照会方法」を確認ください。

合否照会システムの利用方法・注意点

- (1) インターネット、スマートフォン及び携帯電話で利用できます。
- (2) 合否照会について、「誤操作」及び「見間違い」を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- (3) 合否発表当日は混雑のため回線がつながりにくいことがあります。その場合は、少し時間をおいてアクセスしてください。

(4) 合否照会の利用期間は次のとおりです。

合否照会システム利用期間	
2023年9月29日(金)～2023年10月1日(日)	初日10:00～ 最終日23:59まで

照会方法

<https://www.gouhi.com/nittai/>



合否照会システム利用期間内に上記アドレスへアクセスし、画面の指示に従って操作してください。また、本学ホームページ(<https://www.nittai.ac.jp/>)より、上記アドレスへアクセスできますので、ご利用ください。

11. 入学手続

入学手続時納入金の手続締切日 **2023年10月13日(金)**

- (1) 入学手続時納入金は、合格証明書に同封されている所定の「振込用紙」を使用し、手続締切日までに金融機関窓口で手続を行ってください。
- (2) 合格者で手続締切日までに入学手続時納入金が未納だった場合は、入学辞退とみなしますので注意してください。
- (3) 振込金受取書(本人保存)は、入学手続をした証明になりますので大切に保管してください。

12. 入学辞退について

【窓口】 2024年3月29日(金) 17:00まで

【郵送】 2024年3月31日(日) 消印有効(速達・簡易書留としてください。)

入学手続時納入金を振込み後、入学を辞退する場合は、上記期限までに入学辞退届(所定用紙)を提出してください。入学金を除く納入金を返還します。なお、返還には期間を要しますので、早急に手続きをしてください。

入学辞退届提出先：日本体育大学 大学院教学センター

〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

TEL 03-5706-0915

事務取扱時間：平日 8:30～17:00

冬季一斉休業期間：2023年12月28日(木)～2024年1月5日(金)

13. 学 費

授業料は全額の 1/2 相当額を後学期に分納することができます。その場合、入学手続き時の納入金額は、入学金・授業料（前学期分納分）・健康管理費・学友会費・同窓会準会員費の合計金額となります。後学期は授業料（後学期分納分）のみとなります。

2024 年度 日本体育大学大学院教育学研究科 博士前期課程学費等一覧 (円)

費 目		納入期		金 額	
				日本体育大学以外の卒業生	日本体育大学卒業生
①学 費	入学金	入学期のみ		300,000	150,000
	授業料	分納可	前学期	400,000	400,000
			後学期	400,000	400,000
健康管理費	前学期		10,000	10,000	
②その他 費用	学友会費	前学期		13,000 (入会金 1,000 円を含む)	12,000
	同窓会 準会員費	入学時のみ		10,000	0
総合計 (①+②)		年 額		1,133,000	972,000
		分納の場合	前学期	733,000	572,000
			後学期	400,000	400,000

※1 現職の小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭の方は、授業料のうち 100,000 円を免除いたします。

上記授業料免除の申請方法については、入学後のオリエンテーションにて案内します。

※2 博士前期課程は、厚生労働省の「教育訓練給付制度（一般教育訓練）」給付金対象講座です。

※3 令和 6 年度からの奨学金制度の改正（「大学院（修士課程）の授業料後払い制度」の創設）があります。

「高等教育の修学支援新制度」の対象者で上記制度の利用を希望する方は、事前に大学院教学センターまでお問い合わせください。

《寄付金について》

本学では、教育研究環境充実のため、寄付金を募集する場合があります。

但し、いずれも応募は任意で、入学前には募集いたしません。

●「国の教育ローン」（教育貸し付け）について

「国の教育ローン」は、「家庭の経済的負担の軽減」、「教育の機会均等」という目的のために昭和 54 年に創設された公的な融資制度です。民間金融機関の補完を旨とする政策金融機関である日本政策金融公庫（日本公庫）が扱っています。

詳しくは教育ローンコールセンター 0570-008656（03-5321-8656）、または「国の教育ローン」で検索、<https://www.jfc.go.jp/>から「国の教育ローン」を選択してください。

IV. 2024 年度 研究指導教員及び研究指導領域

【博士前期課程】

(研究指導担当教員の表記内容)	
☆☆ 博士前期課程 研究指導教員	研究指導を担当することができる
☆ 博士前期課程 研究指導補助教員	研究指導教員とともに研究指導ができる

【注意事項】

出願前に必ずご自身の希望する研究指導教員、または研究指導補助教員と連絡を取り、担当教員とご自身の考えている研究内容を十分にご相談して下さい。事前の連絡を取らずに出願することがないようにして下さい。

教員検索 <small>(大学 HP 教育情報データベース)</small>		研究者検索 <small>(国立研究開発法人科学技術振興機構)</small>	
---	--	--	--

(50 音順)

☆☆ 教科：理科教育 教授 稲田 結美 博士（教育学）	研究内容のキーワード：教材開発 カリキュラム研究 教師教育 女子教育 (1) 理科の教授・学習論 ① 理科に対する学習者の情意面に関する研究 ② 学習者の特性に応じた理科指導に関する研究 ③ 理科の教材開発に関する研究 (2) 理科の教科課程論 ① 理科の学習内容の選択および配列に関する研究 ② 理科の教科課程に関する国際比較研究
☆☆ 教科：体育科教育 教授 近藤 智靖 博士（体育科学）	研究内容のキーワード：体育科教育学、スポーツ教育学 (1) 体育科のカリキュラム論 ① 体育の教育課程における目標に関する研究 (2) 体育科の学習指導論 ① 体育の教材に関する研究 ② 教師行動に関する研究 (3) 体育授業研究 ① 体育における学習成果に関する研究 ② 児童生徒行動に関する研究
☆☆ 教科：体育科教育 教授 白旗 和也 修士（教育学）	研究内容のキーワード：体育科教育学、教師教育、幼児期・児童期の発育発達 (1) 体育科の指導に関する研究 ① 学習指導要領に基づく、カリキュラム作りに関する研究 ② 体育の教材づくりに関する研究 ③ 学習カード、ICT 活用などの評価の研究 (2) 教師教育に関する研究 ① 教師の効力感向上に向けた支援方法の研究 ② 教師行動に関する研究 (3) 発育発達に関する研究 ① 幼児期の動きづくりに関する研究 ② 児童の動きの獲得・体力の変化に関する研究

☆☆ 教科：国語科教育 教授 杉本 直美 博士（教育学）	研究内容のキーワード：読書指導、作文指導、学力調査
	(1) 国語科学習指導論 ① 読書生活を視野に入れた読書指導に関する研究 ② 記述過程を中心とした作文指導に関する研究 (2) 国語科学習評価論 ① 学力調査を活用した評価（特に記述における評価）に関する研究 ② 学習指導要領を踏まえた学習評価に関する研究
☆☆ 教科：体育科教育 助教 鈴木 康介 博士（スポーツ科学）	研究内容のキーワード：体育科教育学、スポーツ教育学、陸上運動（競技）指導
	(1) 体育科の学習指導法 ① 体育の授業づくり、教材づくり、教材構成に関する研究 ② 体育における運動指導に関する研究 (2) 学校における陸上運動（競技）指導法 ① 教育課程内・課程外における子ども（幼児・児童・生徒）の陸上運動（競技）指導に関する研究
☆☆ 教科：社会科教育 教授 田口 紘子 博士（教育学）	研究内容のキーワード：社会科教育学、教科教育学
	(1) 社会科教育の原理研究 ① 社会科教育の理論的基盤 ② 小学校社会科の目標と構成 (2) 初等社会科教育指導の研究 ① 社会科学習指導の原理 ② 社会科授業研究 ③ 社会科教育における評価
☆☆ 教科：算数科教育 助教 村田 翔吾 博士（教育学）	研究内容のキーワード：算数科・数学科教育学、数学的活動
	(1) 算数科・数学科教育内容論 ① 算数科・数学科の目標・内容の構成原理に関する研究 ② 算数科・数学科における教育課程文書・教科書の比較研究 (2) 算数科・数学科教育方法論 ① 算数科・数学科における教材開発（課題設計）に関する研究 ② 算数科・数学科における数学的探究の促進に関する研究

【2024年度 教育学研究科 博士前期課程 研究指導教員連絡先】

氏名	フリガナ	担当教科	東京・世田谷キャンパス 電話番号	メールアドレス
稲田 結美	イダ ムミ	理科教育	03-5706-1317	inada@nittai.ac.jp
近藤 智靖	コンドウトモヤス	体育科教育	03-5706-1337	kondohtomoyasu@nittai.ac.jp
白旗 和也	シrahata カズヤ	体育科教育	03-5706-1495	shirahata@nittai.ac.jp
杉本 直美	スギモト ナミ	国語科教育	03-5706-1589	sugimoto.n@nittai.ac.jp
鈴木 康介	スズキ コウスケ	体育科教育	03-5706-0960	suzuki-kosuke@nittai.ac.jp
田口 紘子	タグチ ヒロコ	社会科教育	03-5706-0924	h-taguchi@nittai.ac.jp
村田 翔吾	ムラタ ショウゴ	算数科教育	03-5706-1493	smurata@nittai.ac.jp

《出願写真に関する注意事項》

適切な写真例



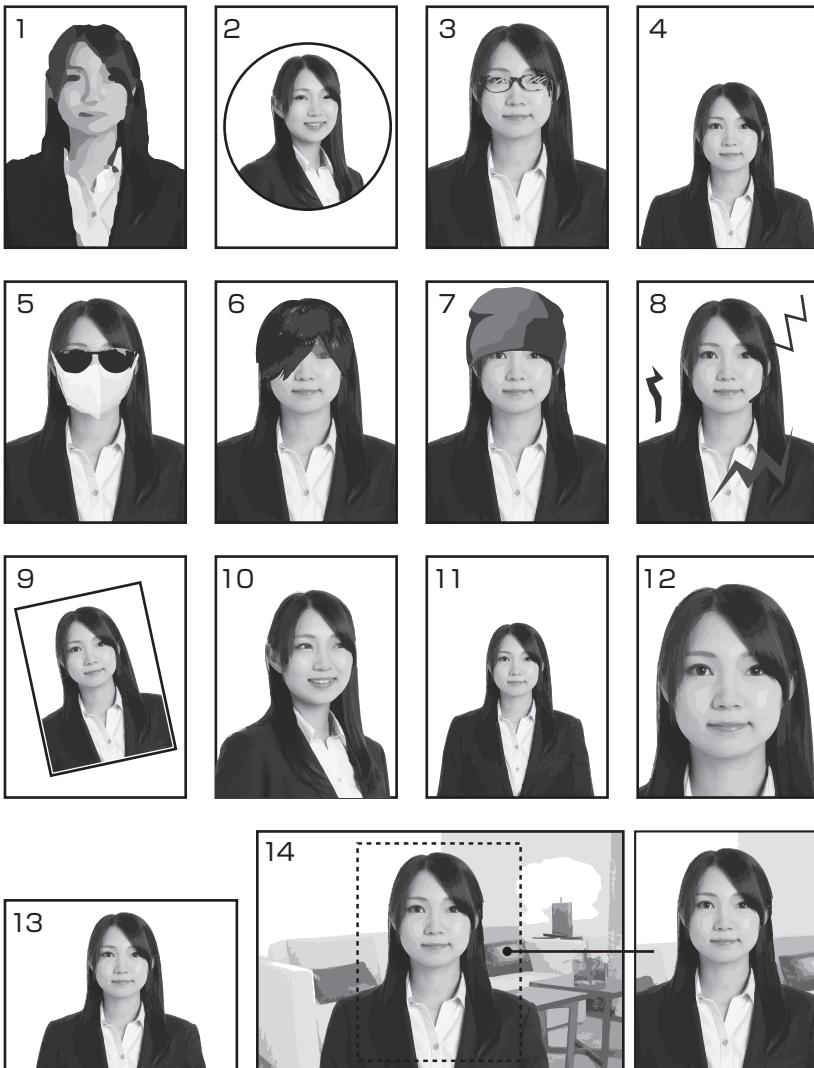
縦 4 cm

横 3 cm

■ 写真の規定

- 写真サイズは縦 4 cm × 横 3 cm
- カラー写真、白黒写真いずれも可とします
- 出願前 3ヶ月以内に撮影したもの
- 背景は無地(白・青・グレー)に限ります
- 正面を向いた本人の顔がはっきり確認できるもの
- 上半身で脱帽、頭部全体が写っている
- 所定用紙(受験票・写真表・志願表)に貼付する写真は、全て同一の写真を貼付してください

下記項目に該当する場合は受付できませんのでご注意ください。



■ 受付できない写真例

- 1, 被写体が不鮮明(画像が荒い)
 - 2, スナップ写真・SNS・ブログ等から流用した写真
 - 3, 眼鏡のレンズに光が反射している
 - 4, 頭上の余白部分が多い
 - 5, サングラスやマスクをしている
 - 6, 前髪や前髪の影で目を隠し、顔が確認できない
 - 7, ヘアバンドや帽子で頭髪を覆っている
 - 8, 変色していたり、キズや汚れがある
 - 9, 証明写真を再撮影したもの
 - 10, 被写体が正面を向いていない
 - 11, 被写体が小さい
 - 12, 被写体が大きすぎて写真からはみ出している
 - 13, 写真サイズが横に長い
 - 14, 背景に家具等が写っている
- ※ 該当する場合は必ず撮り直してください。